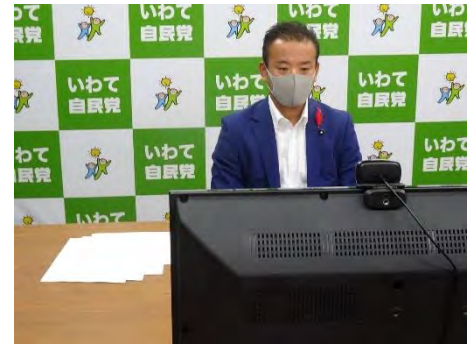




十月十二日（火）、自民党岩手県連と公明党県本部は衆議院議員選挙での選挙協力のため、小選挙区や比例代表での連携を改めて確認し、初めて文章での合意を取り交わしました。協力事項は「公明党が自民党の小選挙区公認候補三名を推薦し全力で支援する」「自民党が公明党の比例東北ブロック二議席獲得のために全力で支援する」としました。

これまでは共通認識のもとで協力してまいりましたが、藤原崇県連会長は「二十二年に及ぶ協力関係の到達点として文章の形をとった。連携を一層深化したい」と説明。公明党の小林正信代表は「安定した政権の枠組みは自公しかない。明文化はしつかり互いに応援するメッセージになる」と強調しました。必勝に向け連携を深め、しつかりと取り組んでまいります。



全国幹事長会議が開催

十月十三日（水）、自民党の全国幹事長会議が開催され、県連を代表して岩崎友一幹事長が出席しました。会議はリモートで開催され、岸田文雄総裁の挨拶ののち、選挙対策、政権公約、組織活動、広報活動について党本部の方針が示されました。改めて県内すべての小選挙区での勝利に向けて、県連の総力を挙げて臨みます。

公明党との連携を確認



知事要望を実施

十月十八日（月）、知事要望を実施いたしました。八月十日から十二日まで三日間かけて行いました市町村重点要望調査の内容を要望書として取りまとめ、知事に手交いたしました。

いただいた百八十七項目のうち、道路交通網、河川改修等の社会資本整備関係が七十一項目で三十八%、医療福祉の体制整備等が十九項目で十%、農林水産業の振興が九%、復興関係、及び国土強靱化防災・減災対策が六%でした。またその他の項目が五十五項目二十九%あり、地域ごとの個別の課題についても解決に向けてしつかりと取り組みを進めてまいります。



いわて政治塾第二回講座を開催

九月二十六日（日）、「いわて政治塾」第二期第二回講座を開催いたしました。講師に党外交部会長・元外務副大臣の佐藤正久参議院議員をお招きし、「日本外交の課題と我が国の国防事情」と題し、専門的立場から、今後の対中国との防衛問題、台湾問題、周辺国家間における日本の立ち位置、防衛力整備におけるサプライチェーンの問題等、分かりやすく解説をいただきました。事前アンケートにおいても防衛問題に興味を持っている塾生も多かったことから、現場で尽力されてきた経験に基づく詳細なお話を伺うことができ、非常に貴重な機会となりました。

